

# 狭山市次世代育成支援計画・後期計画の実施状況

「狭山市次世代育成支援計画・後期計画」は、次代を担う子ども達が、健やかに育つ環境をつくるための計画です。今月はこの計画に位置づけられた各種事業の計画最終年度での実施状況をお知らせします。

## ■狭山市次世代育成支援計画の目的と期間

ともに支えあい、元気で安心して子育て・子育てができるまちづくり

前期計画／17～21年度 後期計画／22～26年度

## ■3つの基本的な視点

- ①子どもがのびのびと健やかに育つために
- ②親がゆとりをもって安心して子育てができるために
- ③地域があたたかく子育て、子育てを支えるために

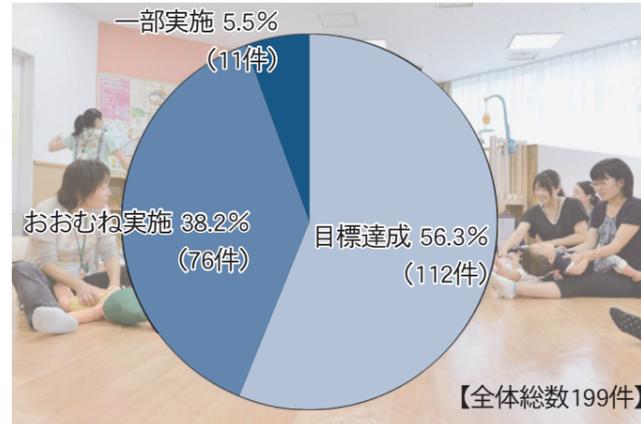
## ■計画の推進

市民の代表で構成する「狭山市子ども・子育て会議」などが中心になって、毎年、計画の実施状況を把握・点検し、結果を公表しています。



## ■計画では全体の94.5%の事業を実施

後期計画の最終年ですすでに目標を達成した事業は56.3%、おおむね実施(70%以上)が38.2%、一部実施(70%未満)が5.5%となっています。



## 平成26年度 主な施策・事業の実施状況

主な施策・事業	目標値など	実施結果(26年度)
つどいの広場事業の拡充(※1)	設置 7か所	設置 6か所
一時保育の充実	実施17か所	実施15か所
子育て支援に関するネットワークの構築	子育てに関わる人、情報、サービスのネットワーク構築	25団体で24年5月設立。27年3月までに31団体となる。「ネットワークたより」の発行や交流会、「さやま子どもフェスタ」などを開催
子育てボランティアの養成	子育て支援に携わる人材の育成と活動支援	子育てボランティア養成講座やスキルアップ講座の実施(参加総数44名)
妊娠期教育事業	マタニティスクールと両親学級を実施	マタニティスクール(6コース・220名)、両親学級(6回・73組)
こんにちは赤ちゃん事業(※2)	地域と子育て家庭、行政の連携強化。事業の周知徹底	面会数975件 面会率94.66%
要保護児童対策地域協議会の充実(※3)	代表者会議1回、実務者会議12回、個別ケース会議22回	代表者会議1回、実務者会議14回、個別ケース会議56回実施
保育所待機児童対策の推進	受入人数2,200名(定員2,000名)	定員2,040名
延長保育の充実	実施24か所	実施24か所
休日保育の充実	実施 3か所	実施 2か所
病後児保育の整備	実施 2か所	実施 1か所
地域子ども教室事業の推進(※4)	全小学校区設置	設置14か所

(※1)身近な地域における相談や親同士の交流の場 (※2)生後2か月時点の乳児家庭の全戸訪問

(※3)児童虐待の予防、早期発見、早期対応や虐待のおそれのある家庭の見守りを行うための関係機関ネットワーク

(※4)児童が放課後など自主的に参加し、自由に遊ぶ、安全に過ごすことのできる居場所

主な施策、事業実施状況の詳細は、行政資料室やホームページでご覧になれます 問合せこども課へ内線1539

## オリンピックでメダルを！ 朝長なつ美選手が来庁

狭山市出身で、警視庁近代五種部所属の朝長なつ美さんが8月27日(木)、小谷野市長を表敬訪問し、2016年8月開催のリオデジャネイロ五輪近代五種競技の日本代表候補選手に内定したことを報告しました。

朝長選手は広瀬小学校、西中学校を卒業し、現在は警視庁に勤務しています。

近代五種競技は、フェンシング、水泳、馬術、射撃、ランニングの五種目で争う競技で、朝長選手は本格的に競技を始めてから、わずか2年半というキャリアで五輪内定の切符を手に入れました。

「まだまだ経験不足のところもあるので、五輪に向けて厳しい練習に取り組んでいきます」と抱負を述べた朝長選手。小谷野市長からは「リオデジャネイロ五輪だけでなく東京五輪でも、ぜひとも輝かしいメダルを獲得されるよう期待しています」と激励の言葉を贈りました。



## ONE for All 市長が走る！①

### 「元気は食から」

早いもので、市長に就任してから一か月が経過いたしました。気持ちも新たに「市長が走る」と題して、私の「今」をお伝えしたいと思います。

市長室には初代の石川求助市長から仲川幸成前市長まで、5人の歴代市長の写真が掲げられています。私はその正面で机に向かっていますが、それぞれの時代に責任を背負った5人の方々の表情は、時にはやさしく、時には厳しく感じられます。その視線に見守られ

ながら、私は任期中、「狭山の元気」を全力でつくってまいります。

さて、元気の源はなんといっても食事です。今月から、堀兼学校給食センターが新しくなりました。これで市内3か所すべての給食センターがPFI方式となり、より安全でおいしい学校給食を提供できるようになりました。私も早速、母校の堀兼小学校で約30年振りにさやまっ子達と一緒に給食を楽しみました。

暑かった夏が過ぎ、この堀兼地区でも里芋をはじめとする農産物の収穫時期を迎えます。おいしい野菜を食べて狭山の秋を感じ、楽しみましょう。



堀兼小学校6年生と小谷野市長

### 市長の主な動き

- 8/1・2…狭山市入間川七夕まつり
- 8/5…広域飯能斎場組合議会定例会
- 8/7…一般会計・特別会計・上下水道事業会計決算審査及び財政健全化指標審査結果報告
- 8/10…不老川流域対策推進協議会要望活動
- 8/12・26…定例庁議
- 8/20…男女共同参画審議会
- 8/21…国民健康保険運営協議会
- 8/24…堀兼学校給食センター開所式
- 8/27…定例記者会見
- 8/29…総合防災訓練



## ●広島平和記念式典に 市内中学生9名が参列

8月6日(木)、広島市で開催された「広島市原爆死没者慰霊式並びに平和祈念式」にすべての市立



中学校から9名の生徒が参列しました。生徒たちは式典への参列のほか、原爆慰霊碑への献花や同級生と作った千羽鶴を「原爆の子の像」に献納し、広島平和記念資料館などの見学をとおして、改めて戦争の悲惨さと平和の大切さについて認識を深めました。

生徒たちは9月27日(日)に市民会館で行われる「戦後70周年狭山市戦没者追悼平和祈念式典」で、広島平和記念式典に参列した感想やそれぞれの思いを発表します。

問合せ政策企画課へ内線7133

## ●プレミアム付商品券は12月31日までに

26,447通、108,261セット分のご応募をいただき、ありがとうございました。厳正なる抽選の結果、12,250名の方に当選通知兼購入引換券をお送りしました。使用期限は平成27年12月31日(木)までです。問合せ商工業振興課へ内線2551